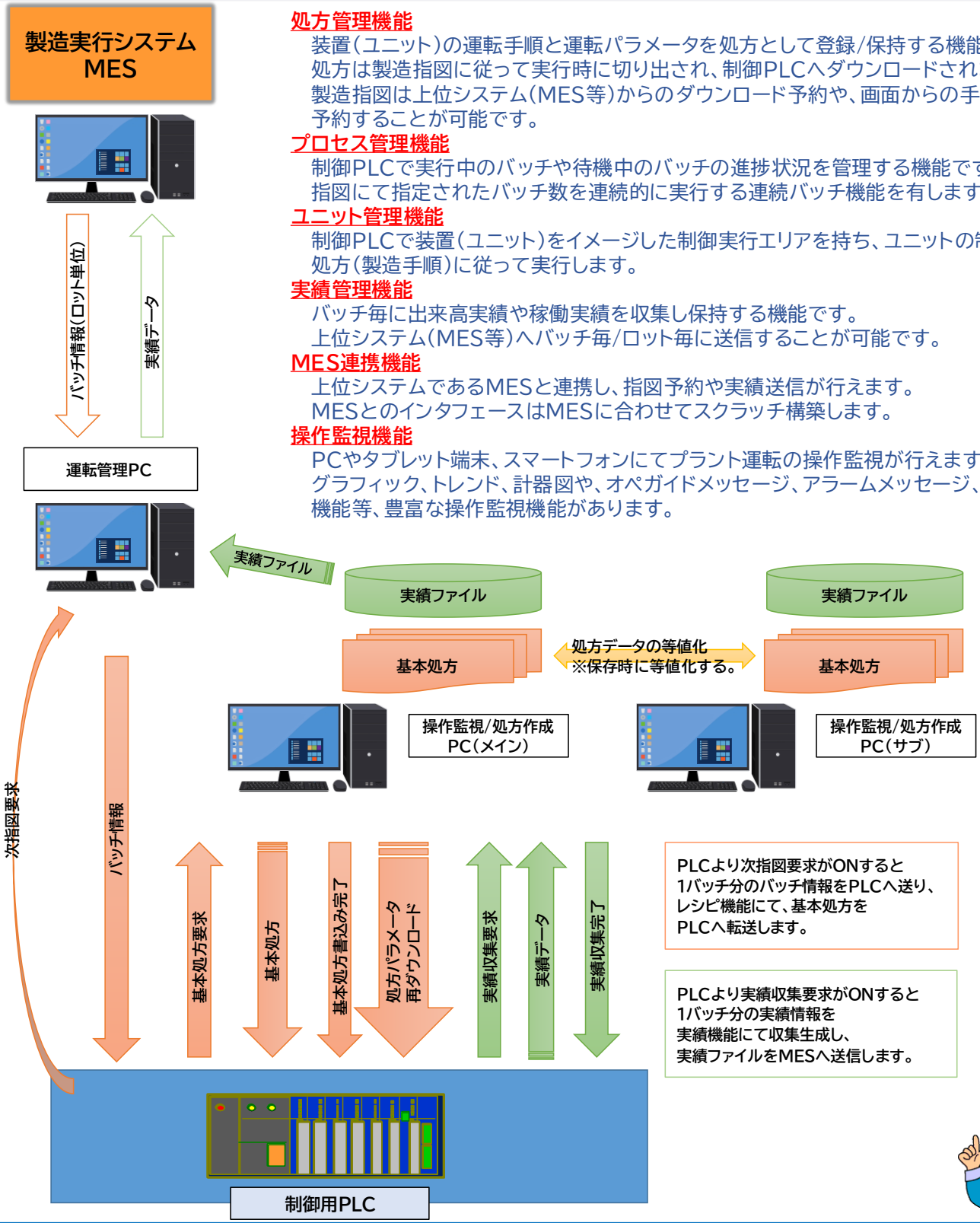
PCバッチ制御システム

向洋電機は、独自の付加価値を創造し
提供し続ける「エンジニアリング商社」です。

食品、薬品、化学等のプラント自動運転に欠かせないバッチ制御。
数多くのバッチ制御システム構築の経験から、ユーザのご要求に応えるシステムとしてPC(SCADA)とPLCをベースとしたバッチ制御システムをご提供します。
本システムは国際標準であるS88バッチ制御の考え方を基本として構成しています。



処方管理機能
装置(ユニット)の運転手順と運転パラメータを処方として登録/保持する機能です。
処方は製造指図に従って実行時に切り出され、制御PLCへダウンロードされます。
製造指図は上位システム(MES等)からのダウンロード予約や、画面からの手入力にて予約することが可能です。

プロセス管理機能
制御PLCで実行中のバッチや待機中のバッチの進捗状況を管理する機能です。
指図にて指定されたバッチ数を連続的に実行する連続バッチ機能を有します。

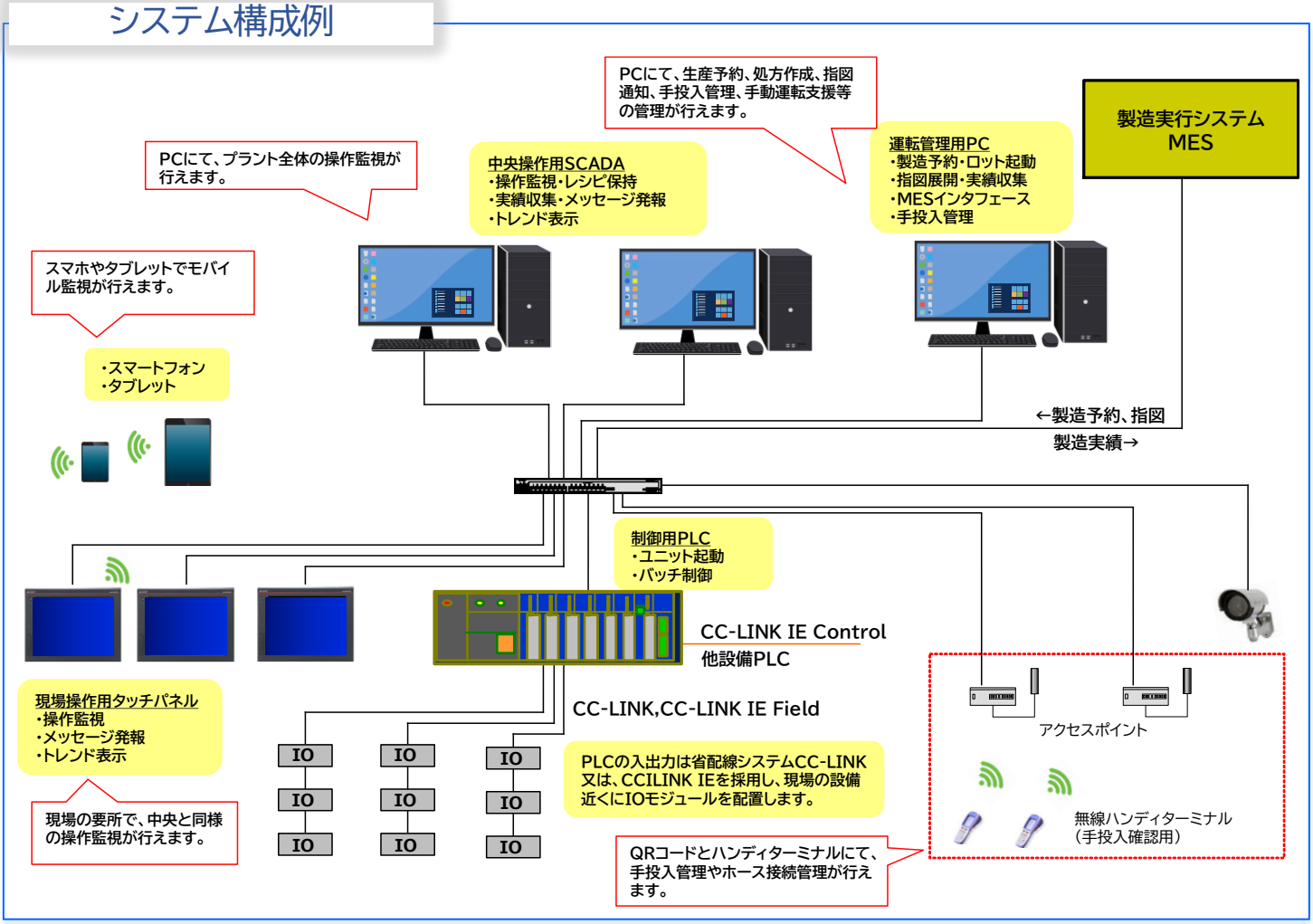
ユニット管理機能
制御PLCで装置(ユニット)をイメージした制御実行エリアを持ち、ユニットの制御を処方(製造手順)に従って実行します。

実績管理機能
バッチ毎に出来高実績や稼働実績を収集し保持する機能です。
上位システム(MES等)へバッチ毎/ロット毎に送信することが可能です。

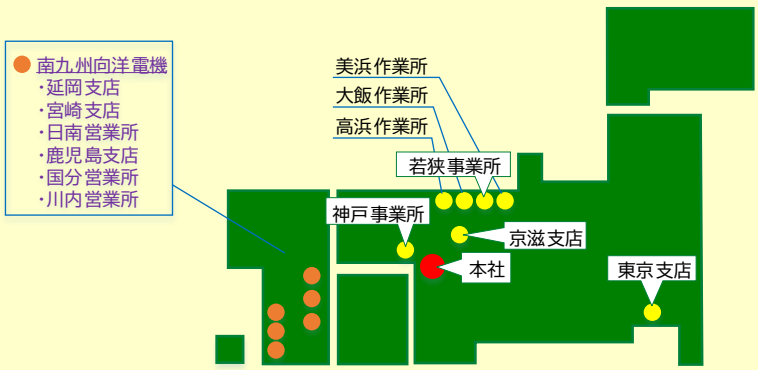
MES連携機能
上位システムであるMESと連携し、指図予約や実績送信が行えます。
MESとのインタフェースはMESに合わせてスクラッチ構築します。

操作監視機能
PCやタブレット端末、スマートフォンにてプラント運転の操作監視が行えます。
グラフィック、トレンド、計器図や、オペガイドメッセージ、アラームメッセージ、mail通知機能等、豊富な操作監視機能があります。

システム構成例



お問い合わせ

向洋電機株式会社

〒564-0053
大阪府吹田市江の木町20-15
TEL:06-6385-5088（営業本部）
FAX:06-6385-3828